

令和3年度 丹波市環境報告書(概要版)(案)

～丹波の森と農を活かし、人と自然が共生する源流のまち～



木の駅P

地域に眠る資源（未利用材）を活用し、人・物・金が地域内を循環する「地産地消」に取り組み、化石燃料から自然エネルギーへの転換を推進しています。



丹波市木の駅プロジェクト！

丹波市では低炭素で持続可能な社会づくりを目指して、林地残材などを薪に加工し、エネルギーとして市内で循環させる地産地消の取り組みを支援しています。出荷登録をした市民が地域の未利用資源（間伐材など）をストックヤードへ持ち込むと6,600円/t（現金+地域商品券）で買い取ります。集まった材は薪に加工し、薪ストーブや薪ボイラー等の燃料として利用しています。R2年度は約113tの未利用資源が持ち込まれました。また、間伐された里山は「地域のコミュニティ」、「交流の場」として活用が期待できます。

【※R3年9月時点】



活動について丹波市「水上回廊ホームページ」で紹介しています。



詳細はこちら

丹波市木の駅プロジェクトの仕組み！



里山文化

R2年度に里山学習冊子「丹波の自然と暮らし」を作成し、市内の小学校に配布しています。学校だけでなく家庭でも活用できます。



里山の今と昔を比べてみよう！

丹波市では、地域の魅力や貴重な動植物の存在や森林の価値を再発見でき、学校だけでなく家庭でも活用できる教材として、R元年度に作成した里山学習冊子「丹波の自然と暮らし」に続き、里山文化啓発冊子「丹波里山文化物語」を作成しました。本冊子では、市内6地域で聞き取った当時の里山文化のお話について、方言などの語り口を出来る限り忠実に文章に起こしており、話者の体験がよりリアルに感じられるよう工夫しています。



里山学習冊子「丹波の自然と暮らし」



詳細はこちら

里山文化啓発冊子
「丹波里山文化物語」

薪ストーブ

木質バイオマス推進の一環として、薪ストーブ・薪ボイラーの設置補助を行っています。



環境にやさしい暖房器具！

丹波市では、森林の未利用地などの地域資源である木材をエネルギーとして活用することによって、化石燃料から木質バイオマス燃料への転換を図り、二酸化炭素の排出削減、里山の整備の促進等を目的に、薪ストーブ・薪ボイラーを設置される方へ、設置費用の一部を補助しています。

森林の伐採で作られた木材をエネルギーとして燃やすと、二酸化炭素が発生します。しかし、この二酸化炭素は、伐採後に森林が新しくなれば、その成長過程で再び樹木に吸収されるため、大気中の二酸化炭素濃度に影響を与えません。これを、カーボンニュートラルといいます。



補助金の詳細はこちら

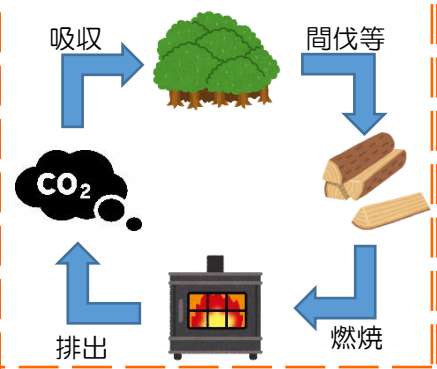


本庁舎薪ストーブ

バイオマスって？

動植物から生まれた、再利用可能な資源（石油などの化石燃料を除く）のこと。トウモロコシや家畜の糞、生ごみ等。バイオマスの中でも木材由来のものを「木質バイオマス」といいます。

カーボンニュートラルの考え方（図解）



氷上回廊

丹波市の自然環境（①「氷上回廊」の魅力、②生物多様性保全の重要性、③「重要里地里山選定地」）について、情報を発信しています。



「氷上回廊」ホームページ！

氷上回廊ホームページでは、丹波市特有の自然環境である「氷上回廊」の解説や、市内環境保全団体へのインタビュー等情報を発信しています。

また、子ども向けに、氷上回廊や生物多様性について、クイズ形式で知ることが出来る学習プログラムもあります。

「氷上回廊」ホームページはこちら



トップ画面



学習プログラム
「謎なぞ？探検！」

本州最低の中央分水界「水分れ」！

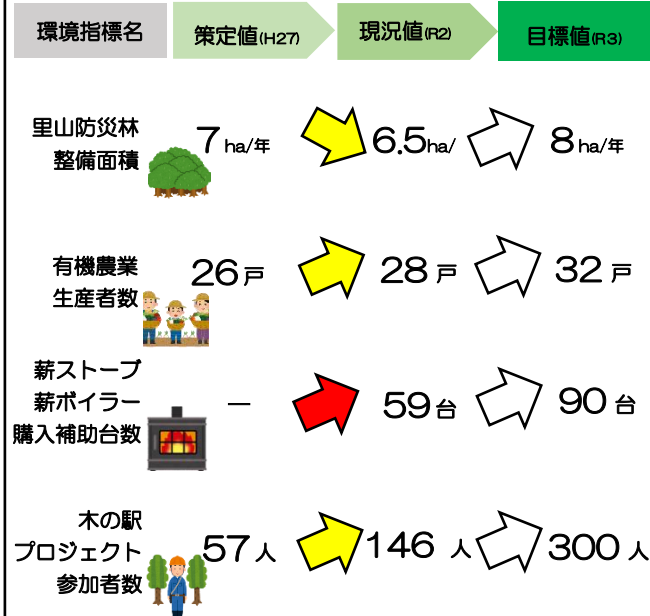
日本列島は、その中央を貫くように 1,000m～3,000m級の山々を含む山岳地帯が続いています。そして、この山々の頂上付近を境に、水の流れは太平洋（瀬戸内海）側と日本海側に大きく分かります。このように水を二手に分ける境界という意味から、この境は中央分水界と呼ばれています。

通常は高所にある中央分水界ですが、氷上町石生にある「水分れ」の標高はわずか 95m！本州の内陸部で一番標高の低い中央分水界となっており、その低さから南北の生きものが行き交うことで、豊かな生物多様性をもたらしめています。

計画が目指す姿の実現に向けた進捗状況(抜粋)

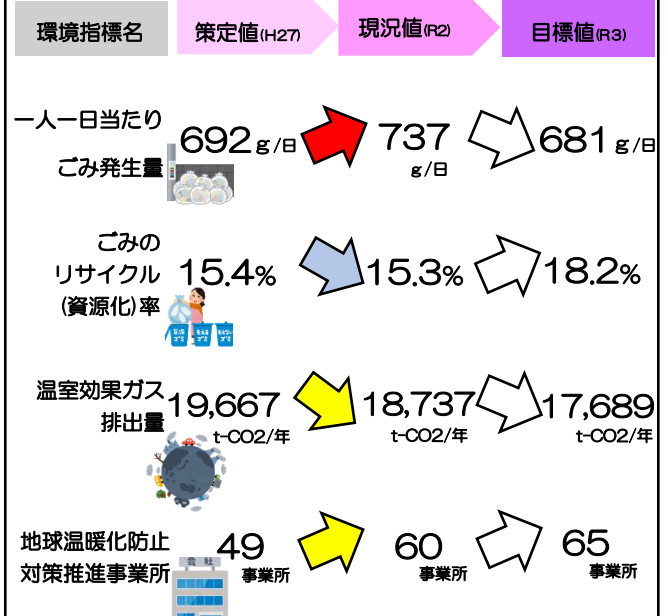
基本目標 1

“里地里山”の保全
・再生と循環利用



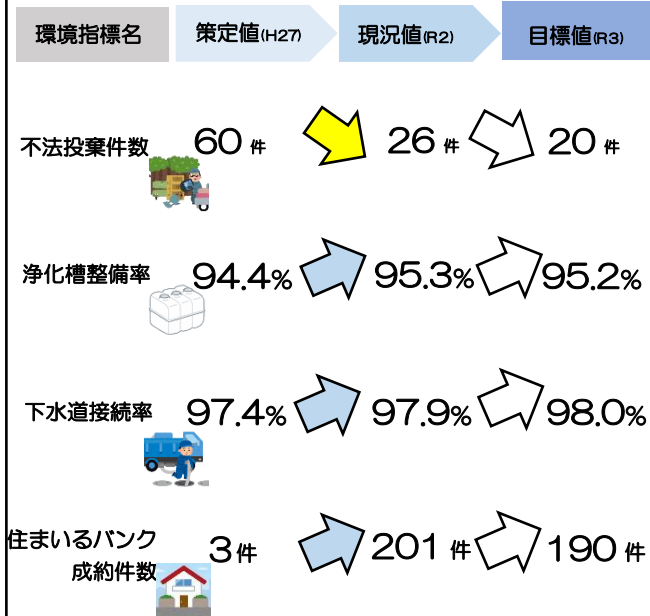
基本目標 2

資源を大切にする
ライフスタイルの定着



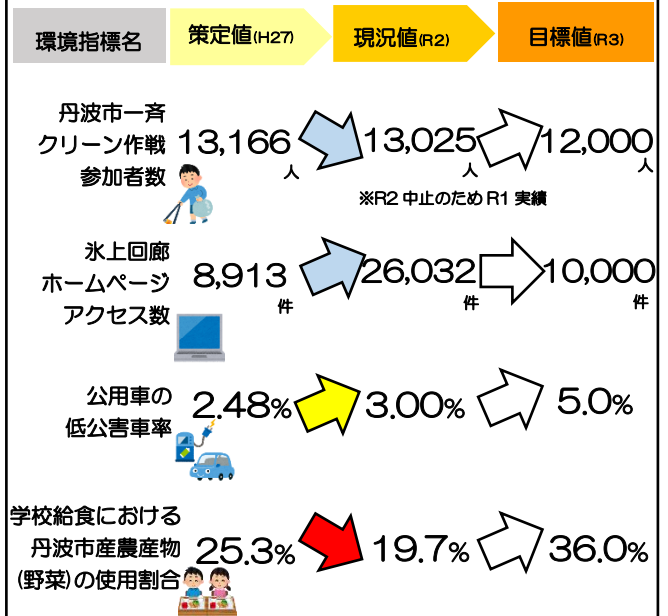
基本目標 3

快適で安心して
暮らせる環境の保全



基本目標 4

人の輪で
育む環境づくり



計画通りに達成している



計画通りに概ね達成している



計画通りにはあまり達成していない



環境報告書はこちらからダウンロードできます

⇒ <https://www.city.tamba.lg.jp/site/kankyoka/list197-465.html>



丹(まごころ)の里

丹波市

丹波市 生活環境部 環境課

〒669-3692 兵庫県丹波市氷上町成松字甲賀1番地

TEL: 0795-82-1001 (代表) FAX: 0795-82-5448

E-mail: kankyou@city.tamba.lg.jp